

いわて高等教育コンソーシアム

平成 年 月 日

地域リーダー育成プログラム
 コア科目履修証・地域を担う中核的人材認定証
申請書

私は、地域リーダー育成プログラムの所定の科目の単位を修得・課題を遂行しましたので、以下のとおり申請します。(以下、該当する□にレ点を入れる)

- コア科目履修証 地域を担う中核的人材認定証

*コア科目履修証のみの申請は、下記の実施した地域課題解決プロジェクト名以下は空欄

大学名			
フリガナ 氏名			学籍番号
単位取得科目名(4科目8単位以上)		開講年学期	
<input type="checkbox"/>	いわて学		
<input type="checkbox"/>	地場産業・企業論/企業研究		
<input type="checkbox"/>	ボランティアとリーダーシップ		
<input type="checkbox"/>	危機管理と復興		
<input type="checkbox"/>	ヤングリーダーズ国際研修		
実施した地域課題解決プロジェクト名		実施期間(年月~年月)	
参加者数		参加大学数	
担当教員名		担当教員所属大学名	

※中核的人材認定証の申請には、本申請書のほかに、実施したプロジェクトについて、以下の内容を項目別に明記した報告書(A4横書き:書式自由、2ページ程度)を提出して下さい。

- 【必要事項】●プロジェクト名 ●実施期間 ●参加者名(+大学名) ●担当教員名(+大学名)
 ●実施内容 ●その成果 ●プロジェクト遂行に際して自身が果たした役割

学識と実行力を備えて 「地域を担う中核的人材」 になろう!

<地域リーダー育成プログラム 履修ガイド>

単位互換
協定校

The Iwate Higher Education Consortium

岩手大学

*

岩手県立大学

*

岩手医科大学

*

富士大学

*

盛岡大学

*

一関工業高等専門学校

地域リーダー育成プログラム

目的

平泉や賢治らに育まれた共生の思想(人と自然との共生、万物の共生)を尊び、地域全体を思いやるリーダーとして、コーディネート力を備え、多様な領域・局面で地域の中核を担う人材の育成を目指します。

概要

いわて高等教育教育コンソーシアムの連携校(単位互換協定校)の学生を対象に、単位互換科目等のコア科目を修めれば「**コア科目履修証**」を発行し、さらに地域課題解決プロジェクトを遂行して審査に合格した学生には連携校の学長及び校長の連名による「**地域を担う中核的人材認定証**」を授与します。

プログラム内容

コア科目

いわて高等教育コンソーシアムで指定している単位互換科目等で、地域課題や復興に関わる以下の5科目(各2単位)がコア科目です。ここから**4科目8単位**を修得して下さい。コア科目の開講時期は変則的ですので、コンソのサイトや連携校の掲示等で確認して下さい。「いわて学」は前期・後期に開講していますが、どちらの科目でも計上できます。

- いわて学(前期・後期開講)
- 地場産業・企業論/企業研究
- ボランティアとリーダーシップ
- 危機管理と復興
- ヤングリーダーズ国際研修(隔年開講)

地域課題解決プロジェクト

以下の通り**プロジェクトを遂行**して下さい。

- いわて高等教育コンソーシアムで募集する地域課題解決プロジェクト(各連携校で募集するものを含む)から、一つのプロジェクトを選択し、やり遂げる。
- プロジェクトはグループ活動として**複数の連携校にまたがる複数名で実施**する。
- プロジェクトの実施に際し、担当教員を定め、**担当教員の事前・事後指導を受ける**。

プログラムの認定

コア科目を4科目8単位修得した学生には地域リーダー育成プログラムの「**コア科目履修証**」を発行しますので、各連携校の単位互換担当窓口で履修証の申請手続き(ウラ面参照)を行って下さい。

コア科目を4科目8単位修得しかつ地域課題解決プロジェクトを遂行した学生には**審査に合格すれば**「**地域を担う中核的人材認定証**」を授与しますので、各連携校の単位互換担当窓口で認定証の申請手続き(ウラ面参照)を行って下さい。

プログラム受講上の注意

- このプログラムは平成27年度より実施しますが、コア科目については**平成27年度までに修得した単位も認めますので、それを含めて履修単位数を計算して下さい**。
- プログラムの実施期間は特に定めません。コア科目の受講や課題解決プロジェクトへの応募については、**連携校での掲示に注意**して下さい。
- プログラム内容を満たした場合には、**随時、履修証や認定証の申請手続き**を行って下さい。

プログラムのしくみ

